

「第5回 島の医療を考える研究会」のご案内

【ハイブリッド開催】

この研究会は「島の医療体制づくり」という日本の島々の長年の命題に応えるため、島の医療に関する知見を集めることを目的として2019年1月に活動を開始しました。新しい感染症の出現から2年半余りが経過し、この間、改めて島々の医療の脆弱性が顕在化しているように思われます。5回目となる今回は鹿児島県沖永良部島で開催し、島々の感染症対応の問題を掘り下げ、現場の視点から活発に議論してまいります。Zoomでのご参加も可能ですのでお申し出ください。

写真：沖永良部島

■日時：2022年10月21日（金） 19:00～21:00

■会場：知名町中央公民館

鹿児島県大島郡知名町知名 411

■参加申込：参加費は会員・非会員ともに無料です。

下記担当までメールでお申し込みください。

Zoomでご参加いただく方には前日までにURLをお知らせいたします。

akemi.maehata.sg@hosei.ac.jp 前畑



会場案内図

プログラム

<司会>島の医療を考える研究会

第1部 島々の感染症対応と課題

講師：沖縄県立北部病院

永田 恵蔵 先生

テーマ：「コロナ禍から考える地域医療連携

～病院を守ること・地域を守ること～

※質疑応答を予定しています。

第2部 全体議論

第1部の議論をふまえ、島の医療体制について議論を深めます。

主催：日本島嶼学会 島の医療を考える研究部会

共催：日本島嶼学会 若手研究者ネットワーク支部

後援：島嶼コミュニティ学会

島嶼産業研究会